



心の天気、晴れになれ！

にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより第1号 令和7年4月9日発行 不定期発行

本校3年目となります校長の^{ふじたかずひと}藤田和人です。どうぞよろしくお願いいたします。



69名の新入生を迎えました



4月7日（月）、桜が満開になるときの入学式は格別なものです。桜に校舎、そして真新しい制服姿は中学校生活のスタートに相応しい光景でした。

人生で出会う人の数は、地球上の人々の数に比べればほんのわずかですので、今日の出会いも奇跡的なことと言っても過言ではありません。想い想われる人でありたいものです。

「笑う門には福来たる」という諺は、笑いの絶えない家には幸せがやってくるという意味です。1組も2組も、笑顔あふれるクラスになり、かけがえのない経験や感動を味わってほしいです。

「言葉」を大切に！



人と関わるときに、最も使うツールは言葉です。たった一言で友達を傷つけることもあれば、たった一言で友達を明るくさせることもできます。生まれてきた赤ちゃんは、いつも聞いている言葉を覚えます。どんな場面でどんな言葉を使うのかを無意識に覚えるのです。ですから、私たち大人が、“正しい言葉”“きれいな言葉”をシャワーのように浴びせてあげたいものです。そうすれば優しくてより良い人間関係をつ

くれる子になるはずです。

対面式 生徒会主催

4月8日（火）1年生と、2，3年生との対面式が行われました。生徒会長は、「今までは黄色い帽子とランドセルでしたね。…これから社会へ一歩近づく中学校生活が始まります。」と話しました。委員会活動や部活動の紹介のあと、生徒会による寸劇が披露されました。内容は、学校生活の約束やマナーについてで、挨拶、身だしなみ、授業に臨む姿勢などでした。そして、生徒会が掲げているスローガンの言葉の意味を1年生に説明しました。

『育てよう私たちの心の気「**優**気」「**活**気」「**本**気」「**根**気」「**輝**気」咲かせよう笑顔の花を！』

- ① 困ったときは助けるよ。**優**
- ② クラスや学校行事で張り切っていこう！**活**
- ③ 何事にも真剣になろう。**本**
- ④ 失敗しても諦めるなよ。**根**
- ⑤ めいっぱい頑張って活躍しよう！**輝**

閉会のあいさつでは、「最後まで静かに聞いてくれてありがとうございました。」との言葉がありました。しっかりと話す人の方を向いて聞いていたのが良かったです。小学校での「話の聞き方」が定着していることが分かりました。



最後に、1年生代表の言葉がありました。丁寧な言葉づかいが印象的で、二宮西中学校の結束力を高める式となりました。保護者の皆様、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

グランドデザイン

*学校ホームページに掲載しています

令和7年度 にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 グランドデザイン

二宮町小中一貫教育目標：「認め合い、高め合う、二宮の子」

未来社会を切り拓く確かな資質・能力の育成をめざして

学校教育目標：「心をつくり 心をみがく」

正しい考え、正しい努力ができる人を育てる

生徒会スローガン：育てよう心の気 優気 活気 本気 根気 輝気 咲かせよう笑顔の花を！

誰からも愛され、認められ、社会に貢献できる人を育てる



学校教育目標

心をつくり
心をみがく

身に付けた知識や技能を「何に使うか。」「どう使うか。」はその人の心のはたらきによります。自分のため、周りの人のため、社会に貢献するため…。

決して間違ったことに使ってほしくはないものです。正しい考えと正しい判断ができる人に育ててほしいです。

人生、嬉しくて楽しいことばかりではありません。時には、悔しいこと、辛いこともあるでしょう。そのときこそ、乗り越え解決できる力をつけさせるチャンスでもあります。世の中を逞しく生きる力をつけさせていくのも“子どもを守る”ことになると思います。それらすべてが成長のステップになるよう、学校、保護者、地域が協力し合っていきたいものです。

秩序感覚

みんなが安心して過ごすためには、“秩序”を保つことが不可欠です。子どもたちは、これからの社会の中で“自由”を選んでいく場面が出てきますが、その場に応じて、**周りから認められる自由、受け入れられる自由を選ぶ**ことのできる感覚を身につけさせたいのです。分かりやすく言えば、迷惑をかけない、嫌がられない、相手を不快にさせない、自分が不利益を被らないといったものでしょうか。“自由”と“自分勝手”の区別ができることが大切です。

小中学校の9年間を通して、その場に応じた立ち居振る舞いや服装等の感覚を身につけさせて送り出していきたいと考えています。